

大山崎町人事行政の運営等の状況の公表（平成25年度）

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員の任免の状況（平成24年度）

① 採用試験の状況

| 職 種     | 申込者数<br>A | 1次試験合格者数 | 採用者数<br>B | 倍 率<br>A/B | (参考)<br>23年度の倍率 |
|---------|-----------|----------|-----------|------------|-----------------|
| 事務職     | 53名       | 14名      | 4名        | 13.3       | 16.4            |
| 技術職(土木) | 5名        | 3名       | 1名        | 5.0        | 9.0             |
| 技術職(建築) | 2名        | 1名       | 1名        | 2.0        | —               |

② 退職者数

| 定年退職 | 勸奨退職 | 普通退職 | 分限免職 | 懲戒免職 | 死亡退職 | 合計 |
|------|------|------|------|------|------|----|
| 5人   |      |      |      |      |      | 5人 |

(注) 退職者数には、再任用職員、嘱託員、臨時職員に係る退職者数を含みません

(2) 職員数の状況

① 年齢別職員数（平成24年4月1日）

| 年齢  | 20歳<br>未満 | 20歳<br>～<br>23歳 | 24歳<br>～<br>27歳 | 28歳<br>～<br>31歳 | 32歳<br>～<br>35歳 | 36歳<br>～<br>39歳 | 40歳<br>～<br>43歳 | 44歳<br>～<br>47歳 | 48歳<br>～<br>51歳 | 52歳<br>～<br>55歳 | 56歳<br>～<br>59歳 | 計    |
|-----|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------|
| 職員数 | 0人        | 10人             | 10人             | 18人             | 17人             | 7人              | 9人              | 11人             | 11人             | 17人             | 28人             | 138人 |

② 職員数の推移

| 年度  | 平成17年<br>度 | 平成18年<br>度 | 平成19年<br>度 | 平成20年<br>度 | 平成21年<br>度 | 平成22年<br>度 | 平成23年<br>度 | 平成24年<br>度 |
|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 職員数 | 178人       | 171人       | 162人       | 153人       | 144人       | 140人       | 138人       | 138人       |

## 2 勤務時間その他の勤務条件の状況

### (1) 勤務時間の状況（平成24年4月1日現在）

| 勤務時間 | 1週間の勤務時間                                   | 1日の勤務時間 | 開始時刻    | 終了時刻    | 休憩時間   | 休息時間 |
|------|--|---------|---------|---------|--------|------|
|      | 38時間45分                                    | 7時間45分  | 午前8時30分 | 午後5時15分 | 午後0～1時 | なし   |
| 週休日  | 勤務時間を割り振らない日（日曜日・土曜日）                      |         |         |         |        |      |
| 休日   | 国民の祝日に関する法律に規定されている休日および12月29日から翌年1月3日までの日 |         |         |         |        |      |

### (2) 年次有給休暇の取得状況（平成24年1月1日～12月31日）

| 総付与日数<br>A | 総取得日数<br>B | 対象職員数<br>C | 平均取得日数<br>B/C | 消化率<br>B/A |
|------------|------------|------------|---------------|------------|
| 3,791日     | 902日       | 86人        | 10.5日         | 23.8%      |

(注1) 付与日数は、1暦年につき20日（当該年の途中に採用された者は、同年の在職期間に応じた日数）で、当該年に取得しなかった場合は20日を限度として翌年に繰り越すことができるものとされています

(注2) 対象職員数は、平成24年1月1日～12月31日までの全期間について在職した一般職員であり、当該期間の中途に採用された者および退職した者ならびに育児休業、休職の事由がある職員を除いています

### (3) 育児休業等の取得状況（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

| 区分   | 平成24年度の取得者数       |              |             | 平成24年度中に新たに取得可能となった職員 |                |                |                       |
|------|-------------------|--------------|-------------|-----------------------|----------------|----------------|-----------------------|
|      | 育児休業<br>取得者数      | 部分休業<br>取得者数 | 育児<br>短時間勤務 | （育児休業<br>等対象者数）       | うち育児休業<br>取得者数 | うち部分休業<br>取得者数 | うち<br>育児短時間<br>勤務取得者数 |
| 男性職員 | -----             | -----        | -----       | 5人                    |                |                |                       |
| 女性職員 | 4人<br>-----<br>3人 | -----        | -----       | 4人                    |                |                |                       |
| 計    | 4人<br>-----<br>3人 | -----        | -----       | 9人                    |                |                |                       |

(注1) 「育児休業取得者数」、「部分休業取得者数」、「育児短時間勤務取得者数」の欄の上段には平成24年度に新たに取得した者、下段には平成23年度から24年度にかけて引き続いている者の数を記載しています

### (4) 介護休暇の取得状況

| 区分   | 介護休暇<br>取得者数 | 要介護者<br>(続柄など) | 取得形式 | 介護休暇<br>承認期間 |
|------|--------------|----------------|------|--------------|
| 男性職員 | 0人           | —              | —    | —            |
| 女性職員 | 0人           | —              | —    | —            |
| 計    | 0人           |                |      |              |

### 3 職員の分限および懲戒処分の状況（平成24年度）

- (1) 分限処分者数  
該当ありません。
- (2) 懲戒処分者数  
該当ありません。

### 4 服務の状況

#### 綱紀保持の取組

地方公務員は、地方公務員法において、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、職務の遂行にあたっては全力を挙げてこれに専念することとされており、法令等遵守義務、信用失墜行為の禁止、守秘義務、政治行為の制限、営利企業等への従事制限などの義務が課されているところです。

大山崎町においては、これらの服務規律の確保を徹底するため、毎年、依命通達などにより綱紀の保持および公務員倫理の確立を図っています。

### 5 研修の状況（平成24年度）

地方公務員法は、公務能率の増進の観点から、職員に対して研修を受ける機会を与えることを任命権者に義務付けています。大山崎町においては以下のとおり研修を実施しました。

|                       | 研修名                | 実施日                  | 研修期間  | 受研修者数 |
|-----------------------|--------------------|----------------------|-------|-------|
| 町主催<br>研修             | 住民満足度向上研修          | 平成24年10月29・30日       | 2日    | 139人  |
|                       | 長期勤続職員自主研修         | 通年                   | 2日～5日 | 14人   |
| 委託<br>研修              | 新規採用職員研修           | 平成24年10月17・18日       | 2日    | 6人    |
|                       | 問題解決               | 平成24年10月30日          | 1日    | 1人    |
|                       | 5年目職員研修            | 平成24年11月19・20日       | 2日    | 3人    |
|                       | 木造家屋評価             | 平成24年11月29日          | 1日    | 1人    |
|                       | 問題解決               | 平成24年11月30日          | 1日    | 1人    |
|                       | 財政初任者研修会           | 平成24年4月20日           | 1日    | 2人    |
|                       | 市町村等研修事務担当者会議及び研修会 | 平成24年4月24日           | 1日    | 1人    |
|                       | 係長研修               | 平成24年5月29・30日／6月7・8日 | 2日    | 2人    |
|                       | 課長研修               | 平成24年7月13日           | 1日    | 1人    |
|                       | 法制執務研修（基礎）         | 平成24年7月3・4日／5・6日     | 2日    | 9人    |
|                       | 市町村1期目議員研修会        | 平成24年8月24日           | 1日    | 3人    |
|                       | 研修講師プレゼンテーション      | 平成24年8月29日           | 1日    | 1人    |
|                       | 税務担当初任者職員研修会       | 平成24年8月6～8日          | 3日    | 2人    |
|                       | 信頼を勝ち取る話し方         | 平成24年8月7日            | 1日    | 1人    |
|                       | 農業所得に係る収支計算研修会     | 平成24年9月26日           | 1日    | 1人    |
|                       | 政策法務               | 平成24年9月6日            | 2日    | 1人    |
| 市町村トップセミナー            | 平成25年1月16日         | 1日                   | 6人    |       |
| 平成24年度法令実務A～法務の基礎と実務～ | 平成24年6月12～15日      | 4日                   | 1人    |       |

|      |                     |                  |     |    |
|------|---------------------|------------------|-----|----|
| 派遣研修 | 生活保護と自立支援           | 平成24年7月9日～13日    | 5日  | 1人 |
|      | 子育てに困難を抱える人への支援     | 平成24年7月23～25日    | 3日  | 1人 |
|      | 公共政策セミナー            | 平成24年8月21・22日    | 2日  | 2人 |
|      | 初心者のための複式簿記入門講座     | 平成24年5月8・9日      | 2日  | 1人 |
|      | 都市計画                | 平成24年5月21～25日    | 5日  | 1人 |
|      | 都市交通政策技術者養成コース      | 平成24年5月23日～7月21日 | 8日  | 2人 |
|      | 第32回京都府女性の船         | 平成24年6月15～18日    | 6日  | 1人 |
|      | 公共施設における省エネ対策セミナー   | 平成24年7月6日        | 1日  | 1人 |
|      | マンション建替え事業関連説明会     | 平成24年7月11日       | 1日  | 2人 |
|      | 水道                  | 平成24年10月10～30日   | 15日 | 1人 |
|      | 使われる業務マニュアルの作り方研究会  | 平成24年9月19日       | 1日  | 1人 |
|      | ブロック別児童福祉施設給食関係者研修会 | 平成24年10月16日      | 1日  | 1人 |
|      | 保育・保健セミナー           | 平成24年12月19・20日   | 2日  | 1人 |

## 6 福祉および利益の保護の状況（平成24年度）

地方公務員法においては、職員の生活、身分を安定させることにより公務能率の増進に寄与することを目的として、職員の福祉および利益の保護を適切かつ公正に行うことが規定されており、厚生福利制度、公務災害補償制度が定められています。また、労働安全衛生法においては、職場における職員の安全と健康を確保することが規定されています。

大山崎町における職員の福祉および利益の保護の状況については次のとおりです。

|             | 主な内容                | 実施日            | 備考       |
|-------------|---------------------|----------------|----------|
| 保健事業        | 定期健康診断              | 平成24年11月21・22日 | 受検者数116人 |
|             | 特殊健康診断              | 平成25年1月24日     | 受検者数35人  |
|             | 人間ドック他              | 通年             |          |
| 福利厚生        | 京都府市町村職員厚生会生活設計支援事業 | 通年             |          |
|             | 京都府市町村職員厚生会元気回復事業   | 各事業実施日程による     |          |
|             | 京都府市町村職員厚生会給付事業     | 通年             |          |
|             | 大山崎町職員厚生会事業         | 各事業実施日程による     |          |
| 公務災害補償の認定件数 |                     | 公務災害…3件        | 通勤災害…0件  |

## 7 公平委員会に関する事項

職員の権利は、勤務条件に関する措置要求制度および不利益処分に関する不服申立て制度により保護されています。勤務条件に関する措置要求は、給与、勤務時間その他の勤務条件に関し、公平委員会に対して、地方公共団体の当局により適当な措置が執られるべきことを要求する制度であり、また不利益処分に関する不服申立ての制度は、不利益な処分を受けた職員が公平委員会に対して不服申立てを行うことができる制度です。

【平成24年度の状況】

勤務条件に関する措置要求…0件

不利益処分に関する不服申立て…0件